



# 第36回日本血栓止血学会学術集会・バイエル薬品共催

## 第6回Bayer Thrombosis Seminar

●日時：2014年**5月29日**(木) 16:30～18:30

●会場：第**1**会場(大阪国際交流センター1階 大ホール)

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6 代表 Tel:06-6773-8182

司会

**池田 康夫** 先生 早稲田大学 特命教授

**小嶋 哲人** 先生 名古屋大学大学院医学系研究科医療技術学専攻病態解析学講座 教授

## NOAC療法をめぐる ～臨床現場の課題にどう対処するか～

### 基調講演

“Clinical impact of NOAC for SPAF in the real world:  
are we aware of the caveats?”

Hugo ten Cate, MD, PhD

Department of Internal medicine, Laboratory for Clinical Thrombosis and Haemostasis and Cardiovascular Research Institute, Maastricht, the Netherlands

講演時間:45分

■ パネルディスカッション(75分:講演20分×3 + ディスカッション15分)

講演1. 基礎の立場から～NOAC療法におけるモニタリングの可能性について～

演者

**家子 正裕** 先生 北海道医療大学歯学部内科学講座 教授

講演2. NOAC用法をめぐる:脳血管領域の現場からの考察

演者

**豊田 一則** 先生 国立循環器病研究センター 脳血管内科 部長

講演3. 循環器内科での立場から～実臨床における使用経験からの考察

演者

**山下 武志** 先生 公益財団法人心臓血管研究所 所長

共催：第36回日本血栓止血学会学術集会



バイエル薬品株式会社